帝国書院　令和６年度版「楽しく学ぶ　小学生の地図帳」QRコードコンテンツ「47都道府県地図－徳島県」活用例

教授用資料

* ４年生における**「自分たちの都道府県」**を学習する単元が主となります（「伝統文化・先人たち」のみ別単元）。
* **太字**　部分は、「47都道府県地図－徳島県」の活用を示しています。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書の学習項目 | 「47都道府県地図」を使った学習活動 | 指導上の留意点 |
| 日本の中の徳島県 | * 地図帳で徳島県の位置を調べる。
* **「県のようす」**を見ながら、県について知っていることや、地図からわかることを話し合う。

学習問題　わたしたちの住む徳島県には、どのような特色があるのだろう。 | * 徳島県が日本のどこに位置しているのか、理解することができるようにする。
* 単元を通して、ワークシートを活用して県の様子について調べ、分かったことや考えたことを総合して、県の特色を明らかにしていくことを伝える。
 |
| 徳島県の地形 | * **「地形のようす」**を見て、山地・平地・川の分布を調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●地形のようす」**で作業を行う。
 | * 吉野川や那賀川などの大河川や、それらの河口部に平地が広がっていること、県内の多くを山地が占めていることなど、県の地形の様子をとらえることができるようにする。
 |
| 徳島県の土地利用 | * **「土地利用のようす」**を見て、市街地・田・畑の広がりを調べる。
* **「地形・土地利用」ワークシート**の**「●土地利用のようす」**で作業を行う。また、**「●地形のようす」**と並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 吉野川や那賀川の河口部の平地には田畑や市街地が広がっていることや、果樹園は平地から山にかけての高い所にあることなどに着目させ、県の土地利用の様子をとらえるとともに、地形と土地利用の関連にも気づくことができるようにする。
 |
| 徳島県の市・町・村 | * **「県の市・町・村」**を見て、県内のおもな都市と、自分達の住む市町村の位置を調べる。
 | * 県内のおもな都市や、自分達の住む市町村は徳島県のどこにあるのか、理解することができるようにする。
 |
| 徳島県の交通 | * **「交通のようす」**を見て、高速道路や鉄道・国道がどこを通っているのかを調べる。
* **「地形・交通」ワークシート**の**「●地形のようす」「●交通のようす」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 吉野川沿いの平地に、高速道路と鉄道が東西に平行に走っていることや、南部は山がちで鉄道もトンネルが多いことなどに着目させ、県の交通の様子をとらえるとともに、地形と交通の関連に気づくことができるようにする。
* 高速道路は山や海を越えて他県と通じていることにも気づくことができるようにする。
 |
| 徳島県の産業 | * **「おもな農林水産物」「おもな工業」**を見て、県内で作られているものや、その分布を調べる。
* **「土地利用・農林水産物」ワークシート**の**「●土地利用のようす」「●おもな農林水産物」**で作業を行う。また、２つを並べて見て、気づいたことをシートに記入する。
 | * 「にんじん」「さつまいも」「すだち」「薬」など、県内で作られているおもな産物や製品に着目させ、県の産業の様子をとらえることができるようにする。
* 野菜は吉野川の北岸地域、果樹は山間部などで多く作られていることに着目させ、吉野川の氾濫による肥沃な土壌の存在など、土地利用と農林水産物の関連に気づくことができるようにする。
 |
| 徳島県の特色をまとめる。 | * **「徳島県」の各地図**を見返し、**これまでに作業したワークシート**を用いて、県の特色を話し合う。
 | * これまでのワークシートの作業で気づいた地形と土地利用、地形と交通、土地利用と農林水産物などの関連にも着目して、県の特色を考えることができるようにする。
 |
| 徳島県の伝統文化・先人たち | * **「おもな伝統文化・先人」**を見て、自分が知っている伝統工芸品・伝統行事・祭り・先人を見つける。
 | * 藍染めをはじめ、おもな伝統文化・先人を確認することで、県内の伝統や文化、先人の働きを調べる動機づけを図る。
 |

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。